

# USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)  
(為替ヘッジあり/年2回決算型) (為替ヘッジなし/年2回決算型)

## 運用報告書(全体版)

毎月分配型

第12期(決算日 2020年9月28日)  
第13期(決算日 2020年10月26日)  
第14期(決算日 2020年11月26日)  
第15期(決算日 2020年12月28日)  
第16期(決算日 2021年1月26日)  
第17期(決算日 2021年2月26日)

年2回決算型 第3期(決算日 2021年2月26日)  
(作成対象期間 2020年8月27日~2021年2月26日)

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	約10年間(2019年9月6日~2029年8月24日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3393>  
<3394>  
<3395>  
<3396>

（為替ヘッジあり／毎月分配型）

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 込 配 分	み 金	期 騰 落 中 率		
1 期末 (2019年10月28日)	円 10,029		円 —		% 93.7	百万円 15
2 期末 (2019年11月26日)	9,790		—	△ 2.4	91.0	16
3 期末 (2019年12月26日)	9,853		40	1.1	96.6	17
4 期末 (2020年 1 月27日)	10,185		40	3.8	93.7	22
5 期末 (2020年 2 月26日)	10,085		40	△ 0.6	94.7	67
6 期末 (2020年 3 月26日)	6,056		40	△ 39.6	96.2	40
7 期末 (2020年 4 月27日)	7,072		40	17.4	94.4	43
8 期末 (2020年 5 月26日)	7,193		40	2.3	97.6	44
9 期末 (2020年 6 月26日)	7,717		40	7.8	96.6	47
10期末 (2020年 7 月27日)	7,888		40	2.7	96.7	48
11期末 (2020年 8 月26日)	8,121		40	3.5	99.1	50
12期末 (2020年 9 月28日)	7,832		40	△ 3.1	97.6	53
13期末 (2020年10月26日)	8,061		40	3.4	96.8	55
14期末 (2020年11月26日)	8,452		40	5.3	99.0	58
15期末 (2020年12月28日)	8,430		40	0.2	98.7	57
16期末 (2021年 1 月26日)	8,668		40	3.3	98.7	59
17期末 (2021年 2 月26日)	8,822		40	2.2	97.8	60

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

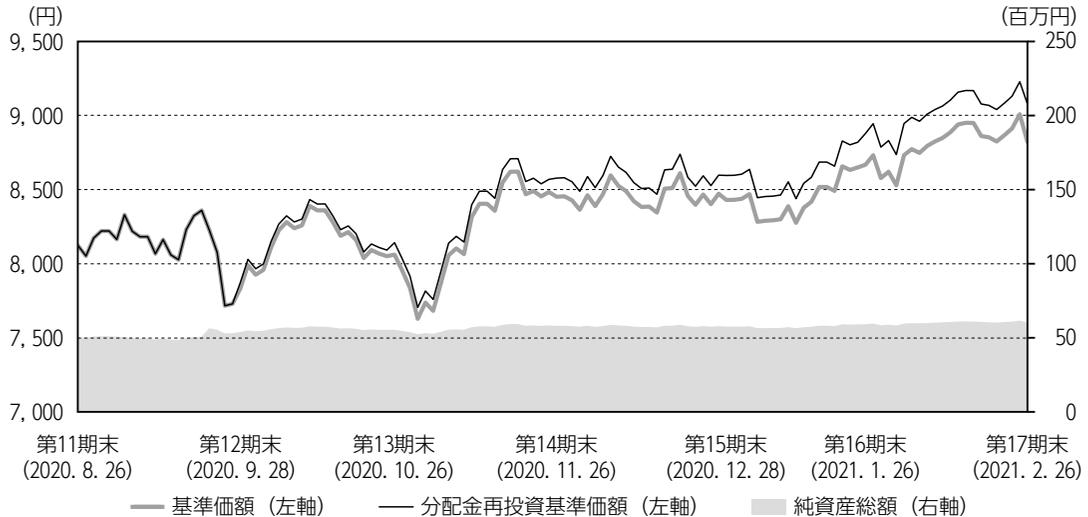
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第12期首：8,121円

第17期末：8,822円（既払分配金240円）

騰落率：11.8%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## USリート・プラス (為替ヘッジあり/毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率 %
		円	騰 落 率 %	
第12期	(期首) 2020年8月26日	8,121	—	99.1
	8月末	8,221	1.2	98.1
	(期末) 2020年9月28日	7,872	△ 3.1	97.6
第13期	(期首) 2020年9月28日	7,832	—	97.6
	9月末	7,926	1.2	98.0
	(期末) 2020年10月26日	8,101	3.4	96.8
第14期	(期首) 2020年10月26日	8,061	—	96.8
	10月末	7,738	△ 4.0	96.6
	(期末) 2020年11月26日	8,492	5.3	99.0
第15期	(期首) 2020年11月26日	8,452	—	99.0
	11月末	8,428	△ 0.3	98.5
	(期末) 2020年12月28日	8,470	0.2	98.7
第16期	(期首) 2020年12月28日	8,430	—	98.7
	12月末	8,438	0.1	98.6
	(期末) 2021年1月26日	8,708	3.3	98.7
第17期	(期首) 2021年1月26日	8,668	—	98.7
	1月末	8,621	△ 0.5	99.4
	(期末) 2021年2月26日	8,862	2.2	97.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2020. 8. 27 ～ 2021. 2. 26）

### ■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2020年9月にかけての米国リート市場は、米国大統領選挙を前にした警戒感の高まりなどから、軟調に推移しました。10月前半は、翌月の米国大統領選挙で民主党が勝利し、大規模な財政政策が実施されるとの期待感などから、米国リート市場は上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動規制の再開などから世界経済停滞の懸念が広がり、米国リート市場は下落しました。11月に入ると、米国大統領選挙が大きな波乱なく終了したことなどから堅調に推移しましたが、米国の大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が得られたことを発表すると、これまで新型コロナウイルスの影響を受けて大きく下落していたショッピングモールやホテル関連のリートが大きく上昇する一方で、堅調に推移してきた通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートは下落傾向となりました。12月から当作成期末にかけては、長期金利の動向により上下したものの、おおむね横ばいでの推移となりました。

### ■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。

企業の決算が市場予想を上回る傾向が継続したほか、新型コロナウイルス対策として多くの企業が流動性の確保やコストカットなどに努めたことが好感され、当作成期首より米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が回復する一方、新規発行は減少傾向となるなど、需給環境に大きな緩みが見られなかったことも支援材料となりました。2020年11月に入り米国大統領選挙が終了すると、政治的な不透明感が後退したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン早期実用化への期待が高まったことなどから、米ドル建担保付バンクローン市場は一段と上昇して当作成期末を迎えました。

### ■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00～0.25%で維持しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 8. 27 ~ 2021. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	2020年8月27日 ～2020年9月28日	2020年9月29日 ～2020年10月26日	2020年10月27日 ～2020年11月26日	2020年11月27日 ～2020年12月28日	2020年12月29日 ～2021年1月26日	2021年1月27日 ～2021年2月26日
当期分配金(税込み)(円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率(%)	0.51	0.49	0.47	0.47	0.46	0.45
当期の収益(円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	557	587	617	645	675	707

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 58.35円	✓ 69.99円	✓ 70.30円	✓ 67.33円	✓ 69.88円	✓ 71.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	303.22	303.48	303.55	303.69	303.72	304.52
(d) 分配準備積立金	235.97	254.12	284.06	314.23	341.53	370.74
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	597.55	627.60	657.92	685.26	715.15	747.26
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	557.55	587.60	617.92	645.26	675.15	707.26

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第12期～第17期 (2020. 8. 27～2021. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0.626%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,370円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.415)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.032	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.657	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

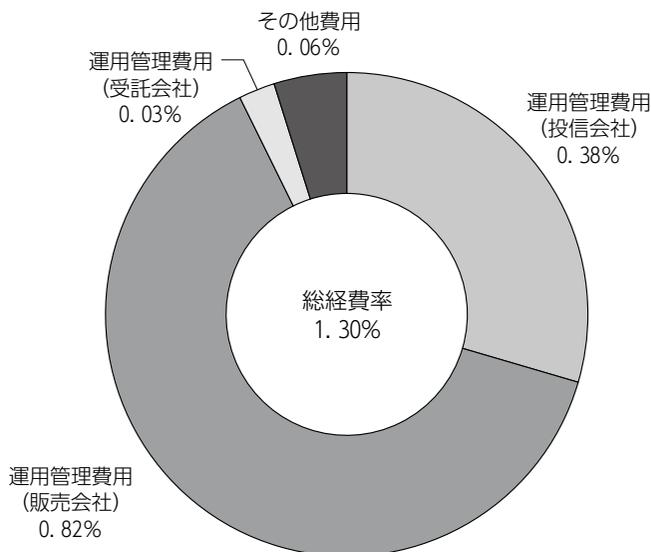
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.30%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

決 算 期		第 12 期 ～ 第 17 期	
		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 87	千アメリカ・ドル 38 ( )
	社債券		( )

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

第 12 期 ～ 第 17 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 9,269	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 4,037

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作 成 期	第 17 期 末							
		額面金額	評 価 額		組入比率	うちB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 700	千アメリカ・ドル 555	千円 59,001	% 97.8	% —	% —	% 97.8	% —	

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 17 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 700	千アメリカ・ドル 555	千円 59,001	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年2月26日現在

項 目	第 17 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 59,001	% 96.8
コール・ローン等、その他	1,939	3.2
投資信託財産総額	60,941	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.25円です。

(注3) 第17期末における外貨建純資産（60,461千円）の投資信託財産総額（60,941千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月28日)、(2020年10月26日)、(2020年11月26日)、(2020年12月28日)、(2021年1月26日)、(2021年2月26日)現在

項 目	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末
<b>(A) 資産</b>	<b>106,045,326円</b>	<b>111,039,429円</b>	<b>115,867,286円</b>	<b>114,999,304円</b>	<b>116,351,947円</b>	<b>121,017,245円</b>
コール・ローン等	1,379,661	1,709,698	701,121	891,172	1,071,354	1,049,431
公社債（評価額）	52,538,536	53,611,635	57,485,497	56,782,931	58,366,889	59,001,688
未収入金	52,105,644	55,691,483	57,649,352	57,288,547	56,871,390	60,918,716
その他未収収益	21,485	26,613	31,316	36,654	42,314	47,410
<b>(B) 負債</b>	<b>52,208,724</b>	<b>55,640,797</b>	<b>57,785,543</b>	<b>57,473,466</b>	<b>57,193,358</b>	<b>60,696,760</b>
未払金	51,875,548	55,311,711	57,449,746	57,032,233	56,861,674	60,357,530
未払収益分配金	274,963	274,886	274,886	272,964	272,985	273,488
未払解約金	—	—	467	103,673	—	—
未払信託報酬	57,842	53,490	59,353	63,098	56,837	63,477
その他未払費用	371	710	1,091	1,498	1,862	2,265
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>53,836,602</b>	<b>55,398,632</b>	<b>58,081,743</b>	<b>57,525,838</b>	<b>59,158,589</b>	<b>60,320,485</b>
元本	68,740,923	68,721,591	68,721,545	68,241,106	68,246,496	68,372,096
次期繰越損益金	△ 14,904,321	△ 13,322,959	△ 10,639,802	△ 10,715,268	△ 9,087,907	△ 8,051,611
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>68,740,923□</b>	<b>68,721,591□</b>	<b>68,721,545□</b>	<b>68,241,106□</b>	<b>68,246,496□</b>	<b>68,372,096□</b>
1万口当り基準価額（C/D）	7,832円	8,061円	8,452円	8,430円	8,668円	8,822円

\* 第11期末における元本額は62,096,143円、当作成期間（第12期～第17期）中における追加設定元本額は8,417,711円、同解約元本額は2,141,758円です。

\* 第17期末の計算口数当りの純資産額は8,822円です。

\* 第17期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,051,611円です。

■損益の状況

第12期 自2020年8月27日 至2020年9月28日 第14期 自2020年10月27日 至2020年11月26日 第16期 自2020年12月29日 至2021年1月26日  
 第13期 自2020年9月29日 至2020年10月26日 第15期 自2020年11月27日 至2020年12月28日 第17期 自2021年1月27日 至2021年2月26日

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(A) 配当等収益	460,948円	495,727円	493,533円	526,700円	491,300円	517,567円
受取利息	456,465	490,611	488,836	521,384	485,640	512,475
その他収益金	4,594	5,123	4,702	5,316	5,660	5,096
支払利息	△ 111	△ 7	△ 5	—	—	△ 4
(B) 有価証券売買損益	△ 2,306,836	△ 1,410,862	△ 2,527,923	△ 336,413	△ 1,467,160	△ 874,843
売買益	485,395	1,802,171	2,877,320	401,330	1,730,606	2,300,561
売買損	△ 2,792,231	△ 391,309	△ 349,397	△ 737,743	△ 263,446	△ 1,425,718
(C) 信託報酬等	△ 59,777	△ 56,466	△ 63,424	△ 67,179	△ 57,201	△ 68,183
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,905,665	△ 1,850,123	△ 2,958,032	△ 123,108	△ 1,901,259	△ 1,324,227
(E) 前期繰越損益金	△ 11,579,618	△ 13,745,173	△ 12,167,273	△ 9,413,716	△ 9,563,453	△ 7,935,162
(F) 追加信託差損益金	△ 1,144,075	△ 1,153,023	△ 1,155,675	△ 1,151,696	△ 1,152,728	△ 1,167,188
(配当等相当額)	( 2,084,419)	( 2,085,587)	( 2,086,049)	( 2,072,421)	( 2,072,813)	( 2,082,117)
(売買損益相当額)	(△ 3,228,494)	(△ 3,238,610)	(△ 3,241,724)	(△ 3,224,117)	(△ 3,225,541)	(△ 3,249,305)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 14,629,358	△ 13,048,073	△ 10,364,916	△ 10,442,304	△ 8,814,922	△ 7,778,123
(H) 収益分配金	△ 274,963	△ 274,886	△ 274,886	△ 272,964	△ 272,985	△ 273,488
次期繰越損益金 (G + H)	△ 14,904,321	△ 13,322,959	△ 10,639,802	△ 10,715,268	△ 9,087,907	△ 8,051,611
追加信託差損益金	△ 1,144,075	△ 1,153,023	△ 1,155,675	△ 1,151,696	△ 1,152,728	△ 1,167,188
(配当等相当額)	( 2,084,419)	( 2,085,587)	( 2,086,049)	( 2,072,421)	( 2,072,813)	( 2,082,117)
(売買損益相当額)	(△ 3,228,494)	(△ 3,238,610)	(△ 3,241,724)	(△ 3,224,117)	(△ 3,225,541)	(△ 3,249,305)
分配準備積立金	1,748,292	1,952,537	2,160,400	2,330,918	2,534,852	2,753,583
繰越損益金	△ 15,508,538	△ 14,122,473	△ 11,644,527	△ 11,894,490	△ 10,470,031	△ 9,638,006

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	401,171円	481,046円	483,176円	459,521円	476,948円	492,223円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,084,419	2,085,587	2,086,049	2,072,421	2,072,813	2,082,117
(d) 分配準備積立金	1,622,084	1,746,377	1,952,110	2,144,361	2,330,889	2,534,848
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,107,674	4,313,010	4,521,335	4,676,303	4,880,650	5,109,188
(f) 分配金	274,963	274,886	274,886	272,964	272,985	273,488
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,832,711	4,038,124	4,246,449	4,403,339	4,607,665	4,835,700
(h) 受益権総口数	68,740,923□	68,721,591□	68,721,545□	68,241,106□	68,246,496□	68,372,096□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／毎月分配型）

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
1 期末 (2019年10月28日)	円 10,226			円 —		% 94.8	百万円 294
2 期末 (2019年11月26日)	10,066			—	△ 1.6	98.5	648
3 期末 (2019年12月26日)	10,195			60	1.9	98.8	843
4 期末 (2020年 1 月27日)	10,556			60	4.1	94.0	979
5 期末 (2020年 2 月26日)	10,601			60	1.0	96.5	1,231
6 期末 (2020年 3 月26日)	6,319			60	△ 39.8	96.4	844
7 期末 (2020年 4 月27日)	7,172			60	14.4	98.4	1,052
8 期末 (2020年 5 月26日)	7,309			60	2.7	98.5	1,110
9 期末 (2020年 6 月26日)	7,767			60	7.1	99.0	1,266
10期末 (2020年 7 月27日)	7,834			60	1.6	99.4	1,316
11期末 (2020年 8 月26日)	8,097			60	4.1	98.9	1,405
12期末 (2020年 9 月28日)	7,674			60	△ 4.5	97.4	1,381
13期末 (2020年10月26日)	7,824			60	2.7	99.3	1,413
14期末 (2020年11月26日)	8,142			60	4.8	97.5	1,533
15期末 (2020年12月28日)	8,051			60	△ 0.4	97.3	1,640
16期末 (2021年 1 月26日)	8,272			60	3.5	97.6	1,795
17期末 (2021年 2 月26日)	8,595			60	4.6	97.7	1,960

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

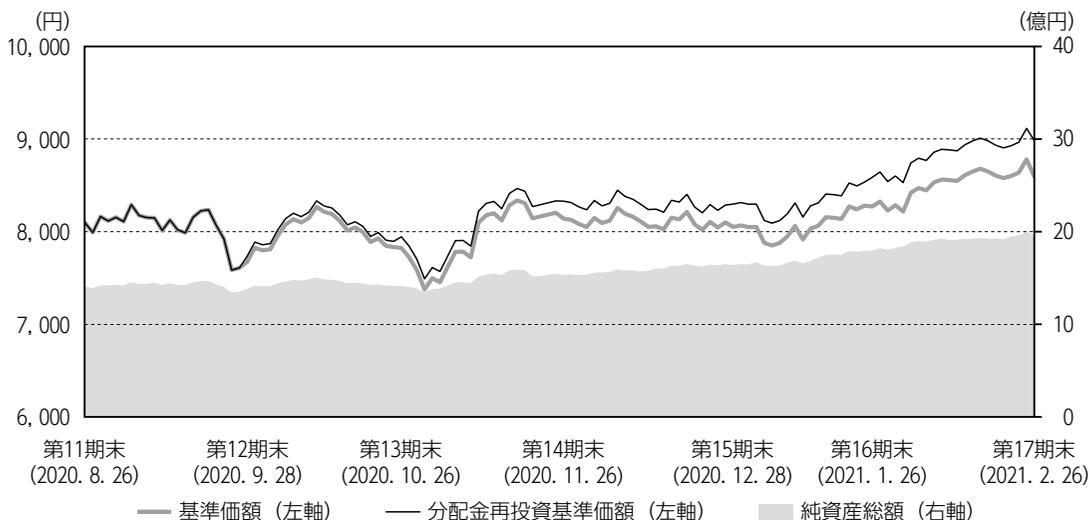
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第12期首：8,097円

第17期末：8,595円（既払分配金360円）

騰落率：11.0%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	
第12期	(期首) 2020年8月26日	8,097	—	98.9
	8月末	8,116	0.2	98.2
	(期末) 2020年9月28日	7,734	△ 4.5	97.4
第13期	(期首) 2020年9月28日	7,674	—	97.4
	9月末	7,798	1.6	98.1
	(期末) 2020年10月26日	7,884	2.7	99.3
第14期	(期首) 2020年10月26日	7,824	—	99.3
	10月末	7,497	△ 4.2	97.6
	(期末) 2020年11月26日	8,202	4.8	97.5
第15期	(期首) 2020年11月26日	8,142	—	97.5
	11月末	8,082	△ 0.7	96.9
	(期末) 2020年12月28日	8,111	△ 0.4	97.3
第16期	(期首) 2020年12月28日	8,051	—	97.3
	12月末	8,050	△ 0.0	96.9
	(期末) 2021年1月26日	8,332	3.5	97.6
第17期	(期首) 2021年1月26日	8,272	—	97.6
	1月末	8,286	0.2	97.5
	(期末) 2021年2月26日	8,655	4.6	97.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2020年9月にかけての米国リート市場は、米国大統領選挙を前にした警戒感の高まりなどから、軟調に推移しました。10月前半は、翌月の米国大統領選挙で民主党が勝利し、大規模な財政政策が実施されるとの期待感などから、米国リート市場は上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動規制の再開などから世界経済停滞の懸念が広がり、米国リート市場は下落しました。11月に入ると、米国大統領選挙が大きな波乱なく終了したことなどから堅調に推移しましたが、米国の大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が得られたことを発表すると、これまで新型コロナウイルスの影響を受けて大きく下落していたショッピングモールやホテル関連のリートが大きく上昇する一方で、堅調に推移してきた通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートは下落傾向となりました。12月から当作成期末にかけては、長期金利の動向により上下したものの、おおむね横ばいでの推移となりました。

## ■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。

企業の決算が市場予想を上回る傾向が継続したほか、新型コロナウイルス対策として多くの企業が流動性の確保やコストカットなどに努めたことが好感され、当作成期首より米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が回復する一方、新規発行は減少傾向となるなど、需給環境に大きな緩みが見られなかったことも支援材料となりました。2020年11月に入り米国大統領選挙が終了すると、政治的な不透明感が後退したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン早期実用化への期待が高まったことなどから、米ドル建担保付バンクローン市場は一段と上昇して当作成期末を迎えました。

## ■為替相場

米ドルは対円で横ばいでの推移となりました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2020年12月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大による経済停滞の懸念などを背景に円高米ドル安が進行しました。その後は、新型コロナウイルスのワクチン開発をめぐる明るいニュースなどを受けて円安米ドル高に転じました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 8. 27 ～ 2021. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	2020年8月27日 ～2020年9月28日	2020年9月29日 ～2020年10月26日	2020年10月27日 ～2020年11月26日	2020年11月27日 ～2020年12月28日	2020年12月29日 ～2021年1月26日	2021年1月27日 ～2021年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.78	0.76	0.73	0.74	0.72	0.69
当期の収益 (円)	60	60	60	58	60	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	1	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	712	721	728	731	737	747

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 64.06円	✓ 66.66円	✓ 64.65円	✓ 58.46円	✓ 63.16円	✓ 67.71円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	477.22	486.82	509.00	530.99	548.25	563.94
(d) 分配準備積立金	231.27	227.50	215.24	✓ 201.73	186.24	176.24
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	772.56	780.99	788.90	791.19	797.67	807.90
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	712.56	720.99	728.90	731.19	737.67	747.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第12期～第17期 (2020. 8. 27～2021. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	51円	0.625%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は8,116円です。</b>
(投 信 会 社)	(16)	(0.194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.416)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	52	0.637	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

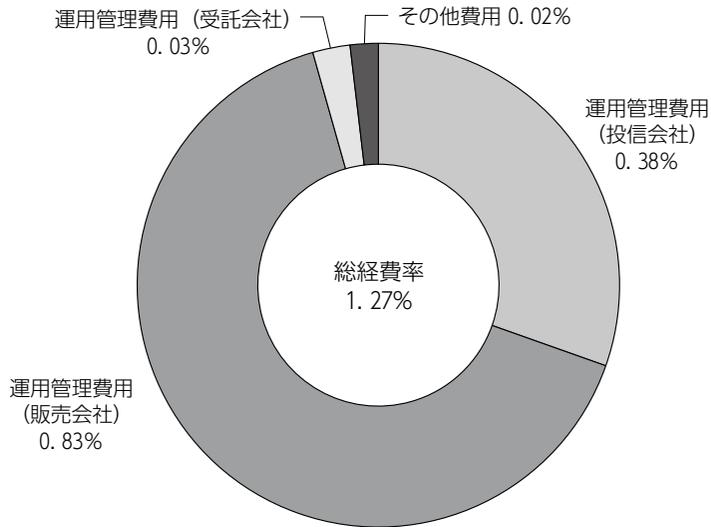
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

決 算 期			第 12 期 ～ 第 17 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 4,462	千アメリカ・ドル 539 ( — )

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

（注4）単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

第 12 期 ～ 第 17 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 466,542	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 56,185

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	第 17 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 22,730	千アメリカ・ドル 18,031	千円 1,915,869	% 97.7	% —	% —	% 97.7	% —

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 17 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 22,730	千アメリカ・ドル 18,031	千円 1,915,869	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年2月26日現在

項 目	第 17 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,915,869	96.1
コール・ローン等、その他	77,390	3.9
投資信託財産総額	1,993,259	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.25円です。

(注3) 第17期末における外貨建純資産（1,924,563千円）の投資信託財産総額（1,993,259千円）に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年9月28日)、(2020年10月26日)、(2020年11月26日)、(2020年12月28日)、(2021年1月26日)、(2021年2月26日)現在

項 目	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,413,441,834円</b>	<b>1,425,744,918円</b>	<b>1,570,151,230円</b>	<b>1,671,535,512円</b>	<b>1,817,230,096円</b>	<b>1,993,259,182円</b>
コール・ローン等	47,141,551	21,179,811	58,934,410	75,123,892	62,668,873	76,119,037
公社債（評価額）	1,345,737,064	1,403,858,957	1,495,421,331	1,595,442,632	1,753,438,632	1,915,869,081
未収入金	19,998,557	—	14,964,657	—	—	—
その他未収収益	564,662	706,150	830,832	968,988	1,122,591	1,271,064
<b>(B) 負債</b>	<b>32,408,173</b>	<b>12,353,308</b>	<b>36,923,117</b>	<b>31,509,722</b>	<b>21,389,545</b>	<b>32,714,855</b>
未払金	20,000,000	—	22,975,750	15,638,330	—	16,957,500
未払収益分配金	10,797,104	10,839,085	11,299,208	12,221,858	13,025,374	13,685,394
未払解約金	3,028	113,582	1,059,863	1,871,072	6,638,643	—
未払信託報酬	1,597,280	1,380,909	1,558,236	1,736,888	1,672,867	2,006,001
その他未払費用	10,761	19,732	30,060	41,574	52,661	65,960
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>1,381,033,661</b>	<b>1,413,391,610</b>	<b>1,533,228,113</b>	<b>1,640,025,790</b>	<b>1,795,840,551</b>	<b>1,960,544,327</b>
元本	1,799,517,338	1,806,514,278	1,883,201,386	2,036,976,459	2,170,895,699	2,280,899,068
次期繰越損益金	△ 418,483,677	△ 393,122,668	△ 349,973,273	△ 396,950,669	△ 375,055,148	△ 320,354,741
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,799,517,338口</b>	<b>1,806,514,278口</b>	<b>1,883,201,386口</b>	<b>2,036,976,459口</b>	<b>2,170,895,699口</b>	<b>2,280,899,068口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	7.674円	7.824円	8.142円	8.051円	8.272円	8.595円

\* 第11期末における元本額は1,735,411,316円、当作成期間（第12期～第17期）中における追加設定元本額は776,562,991円、同解約元本額は231,075,239円です。

\* 第17期末の計算口数当りの純資産額は8,595円です。

\* 第17期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は320,354,741円です。

■損益の状況

項目	第12期 自2020年8月27日 至2020年9月26日	第13期 自2020年9月29日 至2020年10月26日	第14期 自2020年10月27日 至2020年11月26日	第15期 自2020年11月27日 至2020年12月28日	第16期 自2020年12月29日 至2021年1月27日	第17期 自2021年1月28日 至2021年2月26日
(A) 配当等収益	13,155,261円	12,518,908円	12,454,614円	13,675,988円	14,091,651円	15,822,608円
受取利息	13,031,109	12,381,968	12,335,715	13,539,820	13,940,088	15,677,900
その他収益金	125,729	137,515	119,920	137,692	152,395	145,317
支払利息	△ 1,577	△ 575	△ 1,021	△ 1,524	△ 832	△ 609
(B) 有価証券売買損益	△ 75,742,455	△ 24,624,511	△ 58,483,842	△ 17,459,928	△ 48,592,376	△ 70,884,694
売買益	204,528	36,107,767	67,230,403	1,292,448	48,680,458	71,577,313
売買損	△ 75,946,983	△ 11,483,256	△ 8,746,561	△ 18,752,376	△ 88,082	△ 692,619
(C) 信託報酬等	△ 1,627,111	△ 1,410,482	△ 1,586,830	△ 1,765,858	△ 1,683,954	△ 2,064,986
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 64,214,305	△ 35,732,937	△ 69,351,626	△ 5,549,798	△ 61,000,073	△ 84,642,316
(E) 前期繰越損益金	△ 243,779,018	△ 309,380,849	△ 272,589,003	△ 212,883,751	△ 228,684,090	△ 176,661,697
(F) 追加信託差損益金	△ 99,693,250	△ 108,635,671	△ 135,436,688	△ 166,295,262	△ 194,345,757	△ 214,649,966
(配当等相当額)	( 85,877,370)	( 87,945,075)	( 95,855,784)	( 108,162,368)	( 119,021,193)	( 128,629,511)
(売買損益相当額)	(△ 185,570,620)	(△ 196,580,746)	(△ 231,292,472)	(△ 274,457,630)	(△ 313,366,950)	(△ 343,279,477)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 407,686,573	△ 382,283,583	△ 338,674,065	△ 384,728,811	△ 362,029,774	△ 306,669,347
(H) 収益分配金	△ 10,797,104	△ 10,839,085	△ 11,299,208	△ 12,221,858	△ 13,025,374	△ 13,685,394
次期繰越損益金 (G + H)	△ 418,483,677	△ 393,122,668	△ 349,973,273	△ 396,950,669	△ 375,055,148	△ 320,354,741
追加信託差損益金	△ 99,693,250	△ 108,635,671	△ 135,436,688	△ 166,295,262	△ 194,345,757	△ 214,649,966
(配当等相当額)	( 85,877,370)	( 87,945,075)	( 95,855,784)	( 108,162,368)	( 119,021,193)	( 128,629,511)
(売買損益相当額)	(△ 185,570,620)	(△ 196,580,746)	(△ 231,292,472)	(△ 274,457,630)	(△ 313,366,950)	(△ 343,279,477)
分配準備積立金	42,349,882	42,304,352	41,411,836	40,781,063	41,120,248	41,959,551
繰越損益金	△ 361,140,309	△ 326,791,349	△ 255,948,421	△ 271,436,470	△ 221,829,639	△ 147,664,326

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,528,150円	12,043,576円	12,175,967円	11,910,130円	13,713,098円	15,445,748円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	85,877,370	87,945,075	95,855,784	108,162,368	119,021,193	128,629,511
(d) 分配準備積立金	41,618,836	41,099,861	40,535,077	41,092,791	40,432,524	40,199,197
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	139,024,356	141,088,512	148,566,828	161,165,289	173,166,815	184,274,456
(f) 分配金	10,797,104	10,839,085	11,299,208	12,221,858	13,025,374	13,685,394
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	128,227,252	130,249,427	137,267,620	148,943,431	160,141,441	170,589,062
(h) 受益権総口数	1,799,517,338口	1,806,514,278口	1,883,201,386口	2,036,976,459口	2,170,895,699口	2,280,899,068口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジあり/年2回決算型)

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	( 分 配 落 )	税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率		
1 期末 (2020年 2月26日)	円 9,922	円 300		% 2.2	% 98.3	百万円 19
2 期末 (2020年 8月26日)	7,904	300	△	17.3	99.9	22
3 期末 (2021年 2月26日)	8,456	300		10.8	99.8	20

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

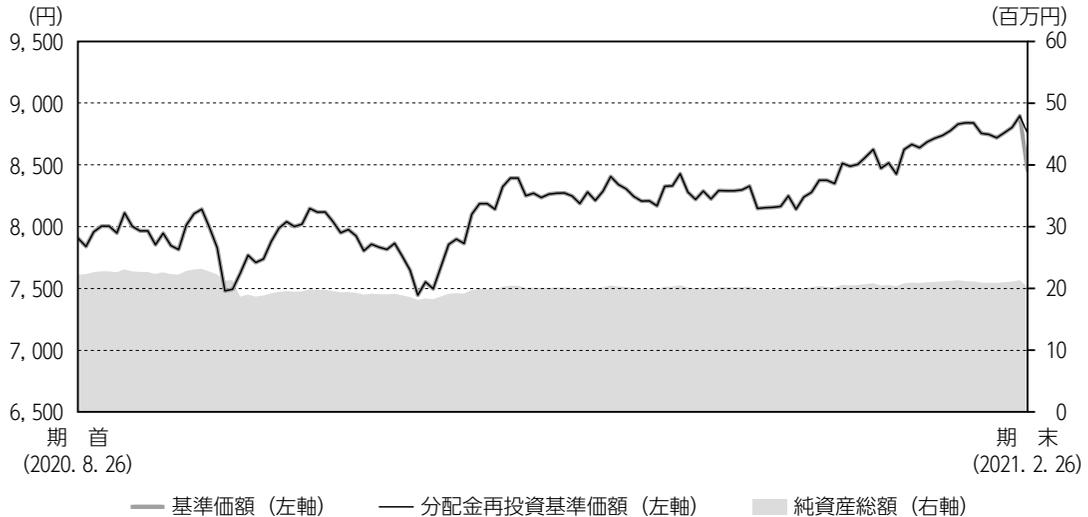
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：7,904円

期末：8,456円（分配金300円）

騰落率：10.8%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2020年 8月26日	7,904	—	99.9%
8月末	8,004	1.3	97.7
9月末	7,710	△ 2.5	94.0
10月末	7,552	△ 4.5	95.8
11月末	8,248	4.4	94.7
12月末	8,298	5.0	97.6
2021年 1月末	8,516	7.7	98.6
(期 末) 2021年 2月26日	8,756	10.8	99.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

（2020. 8. 27 ~ 2021. 2. 26）

**米国リート市況**

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2020年9月にかけての米国リート市場は、米国大統領選挙を前にした警戒感の高まりなどから、軟調に推移しました。10月前半は、翌月の米国大統領選挙で民主党が勝利し、大規模な財政政策が実施されるとの期待感などから、米国リート市場は上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動規制の再開などから世界経済停滞の懸念が広がり、米国リート市場は下落しました。11月に入ると、米国大統領選挙が大きな波乱なく終了したことなどから堅調に推移しましたが、米国の大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が得られたことを発表すると、これまで新型コロナウイルスの影響を受けて大きく下落していたショッピングモールやホテル関連のリートが大きく上昇する一方で、堅調に推移してきた通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートは下落傾向となりました。12月から当作成期末にかけては、長期金利の動向により上下したものの、おおむね横ばいでの推移となりました。

**米ドル建担保付バンクローン市況**

米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。

企業の決算が市場予想を上回る傾向が継続したほか、新型コロナウイルス対策として多くの企業が流動性の確保やコストカットなどに努めたことが好感され、当作成期首より米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が回復する一方、新規発行は減少傾向となるなど、需給環境に大きな緩みが見られなかったことも支援材料となりました。2020年11月に入り米国大統領選挙が終了すると、政治的な不透明感が後退したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン早期実用化への期待が高まったことなどから、米ドル建担保付バンクローン市場は一段と上昇して当作成期末を迎えました。

**短期金利市況**

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00~0.25%で維持しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 8. 27 ~ 2021. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2020年8月27日 ～2021年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>300</b>
対基準価額比率	（％）	3.43
当期の収益	（円）	300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	317

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	405.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		127.75
(d) 分配準備積立金		83.57
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		617.31
(f) 分配金		300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		317.31

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 8. 27~2021. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	51円	0.626%	信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,187円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.416)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料=当作成期中の売買委託手数料/当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税=当作成期中の有価証券取引税/当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.046	その他費用=当作成期中のその他費用/当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.042)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.672	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

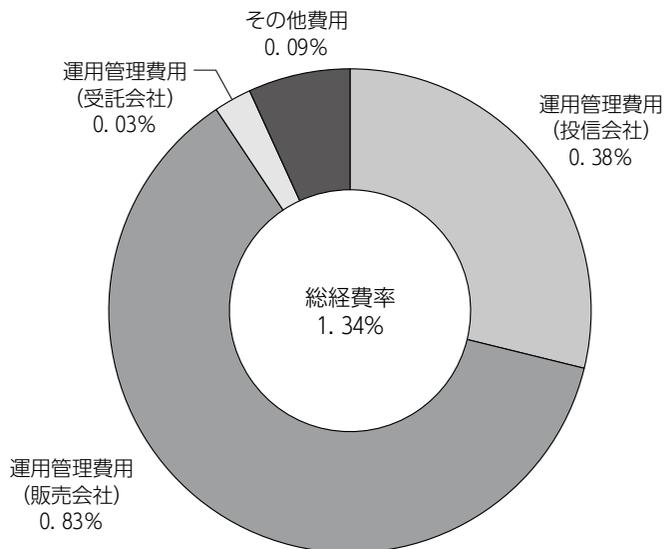
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.34%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		14	42
		(	—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

当 期		買 付		売 付	
銘 柄		金 額	銘 柄		金 額
		千円			千円
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19		1,555	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19		4,547

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	—	—	10	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作成期 額面金額	当 期		組入比率	う ち B B 格 以 下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	240	190	20,229	99.8	—	—	99.8	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 240	千アメリカ・ドル 190	千円 20,229	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,229	95.4
コール・ローン等、その他	976	4.6
投資信託財産総額	21,206	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.25円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（20,234千円）の投資信託財産総額（21,206千円）に対する比率は、95.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	41,311,089円
コール・ローン等	965,508
公社債（評価額）	20,229,150
未収入金	20,105,033
その他未収収益	11,398
(B)負債	21,047,020
未払金	20,199,240
未払収益分配金	718,949
未払信託報酬	128,066
その他未払費用	765
(C)純資産総額（A－B）	20,264,069
元本	23,964,991
次期繰越損益金	△ 3,700,922
(D)受益権総口数	23,964,991口
1万口当り基準価額（C／D）	8,456円

\*期首における元本額は28,127,733円、当作成期間中における追加設定元本額は528,277円、同解約元本額は4,691,019円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は8,456円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,700,922円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月27日 至2021年2月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,038,492円
受取利息	1,028,784
その他収益金	9,722
支払利息	△ 14
(B)有価証券売買損益	1,138,905
売買益	1,941,792
売買損	△ 802,887
(C)信託報酬等	△ 137,410
(D)当期損益金（A＋B＋C）	2,039,987
(E)前期繰越損益金	△ 3,324,384
(F)追加信託差損益金	△ 1,697,576
(配当等相当額)	( 306,157)
(売買損益相当額)	(△ 2,003,733)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 2,981,973
(H)収益分配金	△ 718,949
次期繰越損益金（G＋H）	△ 3,700,922
追加信託差損益金	△ 1,697,576
(配当等相当額)	( 306,157)
(売買損益相当額)	(△ 2,003,733)
分配準備積立金	454,292
繰越損益金	△ 2,457,638

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	972,961円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	306,157
(d) 分配準備積立金	200,280
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,479,398
(f) 分配金	718,949
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	760,449
(h) 受益権総口数	23,964,991口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	300円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジなし/年2回決算型)

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	( 分 配 落 )	税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率		
1 期 末 (2020年 2月26日)	円 10,322	円 350	円 350	% 6.7	% 93.1	百万円 10
2 期 末 (2020年 8月26日)	円 8,161	円 350	円 350	△ 17.5	% 95.9	百万円 12
3 期 末 (2021年 2月26日)	円 8,648	円 350	円 350	% 10.3	% 97.1	百万円 30

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

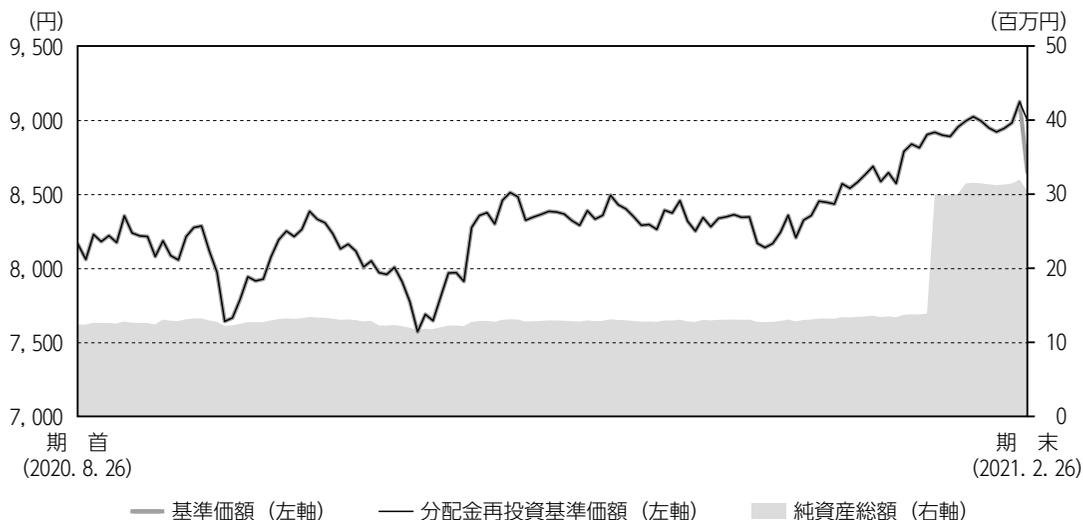
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：8,161円

期末：8,648円（分配金350円）

騰落率：10.3%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2020年 8月26日	8,161	—	95.9
8月末	8,180	0.2	94.7
9月末	7,915	△ 3.0	96.2
10月末	7,689	△ 5.8	92.9
11月末	8,321	2.0	92.5
12月末	8,344	2.2	96.7
2021年 1月末	8,645	5.9	96.2
(期末) 2021年 2月26日	8,998	10.3	97.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

（2020. 8. 27 ~ 2021. 2. 26）

**■米国リート市況**

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2020年9月にかけての米国リート市場は、米国大統領選挙を前にした警戒感の高まりなどから、軟調に推移しました。10月前半は、翌月の米国大統領選挙で民主党が勝利し、大規模な財政政策が実施されるとの期待感などから、米国リート市場は上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動規制の再開などから世界経済停滞の懸念が広がり、米国リート市場は下落しました。11月に入ると、米国大統領選挙が大きな波乱なく終了したことなどから堅調に推移しましたが、米国の大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が得られたことを発表すると、これまで新型コロナウイルスの影響を受けて大きく下落していたショッピングモールやホテル関連のリートが大きく上昇する一方で、堅調に推移してきた通信インフラやデータセンター、物流施設などのリートは下落傾向となりました。12月から当作成期末にかけては、長期金利の動向により上下したものの、おおむね横ばいでの推移となりました。

**■米ドル建担保付バンクローン市況**

米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。

企業の決算が市場予想を上回る傾向が継続したほか、新型コロナウイルス対策として多くの企業が流動性の確保やコストカットなどに努めたことが好感され、当作成期首より米ドル建担保付バンクローン市場は上昇しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が回復する一方、新規発行は減少傾向となるなど、需給環境に大きな緩みが見られなかったことも支援材料となりました。2020年11月に入り米国大統領選挙が終了すると、政治的な不透明感が後退したことに加え、新型コロナウイルスのワクチン早期実用化への期待が高まったことなどから、米ドル建担保付バンクローン市場は一段と上昇して当作成期末を迎えました。

**■為替相場**

米ドルは対円で横ばいでの推移となりました。

米ドル円為替相場は、当作成期首から2020年12月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大による経済停滞の懸念などを背景に円高米ドル安が進行しました。その後は、新型コロナウイルスのワクチン開発をめぐる明るいニュースなどを受けて円安米ドル高に転じました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 8. 27 ～ 2021. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2020年8月27日 ～2021年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>350</b>
対基準価額比率	(%)	3.89
当期の収益	(円)	177
当期の収益以外	(円)	172
翌期繰越分配対象額	(円)	444

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	177.29円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金	✓	540.91
(d) 分配準備積立金	✓	76.21
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		794.42
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		444.42

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 8. 27～2021. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0.626%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,324円です。
(投 信 会 社)	(16)	(0.194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.416)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.042	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.039)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.669	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

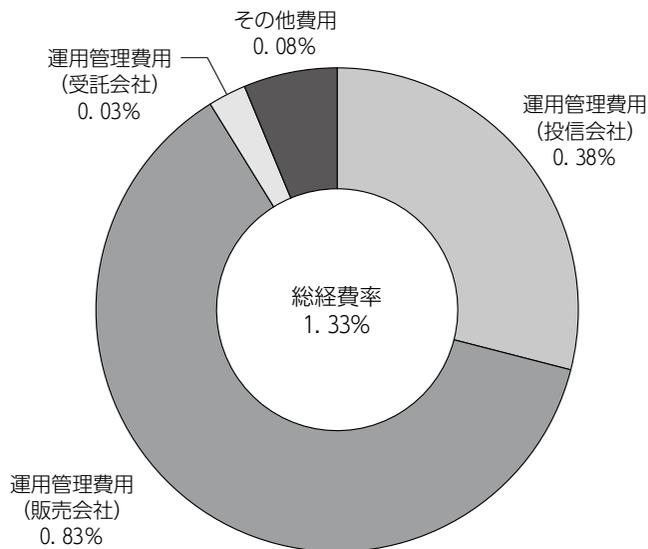
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.33%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	173

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

買 付		当 期 売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	18,407	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	1,607

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	—	—	10	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 350	千アメリカ・ドル 277	千円 29,500	% 97.1	% —	% —	% 97.1	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 350	千アメリカ・ドル 277	千円 29,500	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	29,500	93.0
コール・ローン等、その他	2,208	7.0
投資信託財産総額	31,709	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.25円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（29,563千円）の投資信託財産総額（31,709千円）に対する比率は、93.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	31,709,725円
コール・ローン等	2,203,317
公社債（評価額）	29,500,844
その他未収収益	5,564
(B)負債	1,322,004
未払収益分配金	1,229,882
未払信託報酬	91,648
その他未払費用	474
(C)純資産総額（A－B）	30,387,721
元本	35,139,491
次期繰越損益金	△ 4,751,770
(D)受益権総口数	35,139,491口
1万口当り基準価額（C／D）	8,648円

\*期首における元本額は15,191,938円、当作成期間中における追加設定元本額は20,662,823円、同解約元本額は715,270円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は8,648円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,751,770円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月27日 至2021年2月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	664,154円
受取利息	658,836
その他収益金	5,351
支払利息	△ 33
(B)有価証券売買損益	919,157
売買益	946,547
売買損	△ 27,390
(C)信託報酬等	△ 98,108
(D)当期損益金（A＋B＋C）	1,485,203
(E)前期繰越損益金	△ 1,453,797
(F)追加信託差損益金	△ 3,553,294
(配当等相当額)	( 1,900,754)
(売買損益相当額)	(△ 5,454,048)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 3,521,888
(H)収益分配金	△ 1,229,882
次期繰越損益金（G＋H）	△ 4,751,770
追加信託差損益金	△ 3,892,350
(配当等相当額)	( 1,561,698)
(売買損益相当額)	(△ 5,454,048)
繰越損益金	△ 859,420

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	622,998円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,900,754
(d) 分配準備積立金	267,828
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,791,580
(f) 分配金	1,229,882
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,561,698
(h) 受益権総口数	35,139,491口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	350円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。